

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 蕨市中央4-22-2
県内企業等の名称 コーヒーベル
代表者役職氏名 代表 加藤 光男

コーヒーベル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

地域社会に根付いた経営を行ってきた喫茶店として、これからも地域の需要動向を的確に把握しながら必要とされるメニュー・サービスを提供していくことで、地域社会の発展に貢献する。また、飲食店として今後は社会的に要求されるHACCPやフードロス問題などにも適切な対応を進めることで、いつでも心地良い空間を味わえる店舗としてのサービス提供を目指し、誠実に事業に取り組み続けることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	調理の工夫や顧客ニーズを的確に応えていくことで食品ロス(パスタ・パン等)を減らし、陸の豊かさを守っていく。 <(現状値)2021年の数値> 食品ロス発生量:144kg/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減(28.8kg/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減(14.4kg/年)
社会	①社会貢献活動の一環として、社会福祉協議会を通じた寄付活動を行う。 ②地域の音楽イベントやワークショップ開催の折、店舗を会場として無償で提供している。 <(現状値)2021年の数値> ①寄付金額:4,000円/年 ②会場提供:0回/年	<2030年に向けた指標> ①8,000円/年 ②12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5,000円/年 ②6回/年
経済	埼玉県産食材を活用したメニュー開発を継続し、地産地消を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 県産食材活用数:2品目	<2030年に向けた指標> 15品目 <取組開始3年後に向けた指標> 6品目

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。